

「投票に新聞活用を」

静岡理工科大で講座



「新聞を読む」の講座で、新聞を手
に関心を持った記事などを探す大学
生ら。袋井市豊沢の静岡理工科大で

NE
教育に新聞を

袋井市豊沢の静岡理
工科大のキャリア開発
講座「新聞を読む」が

三十一日開かれた。夏
の参院選から選挙権年
齢が十八歳に引き下げ
られることなどを踏ま
え、一年生約三百人
が、投票の判断材料と
して、新聞が役立つこ
となどを学んだ。

中日新聞東海本社の
筒井厚至報道部長ら二
人が講師を務めた。少
子高齢化を背景に、世
代間格差が日本の大き
な課題となっているこ
とを指摘。投票率の低
い若者が、投票に行く
重要性を強調。投票の
際の参考に、新聞の活
用を訴えた。

その上で、起床後に
全部は読まなくてもパ
ラパラと斜め読みする
「朝パラ」を提案。筒
井部長は「新聞はウン
は書かないが、全てが
真実とは限らない。真
実を見極める目を養い
つつ新聞を読んでほし
い」と語った。